

事業の背景・目的

トサシミズサンショウウオは高知県土佐清水市のみで生息する止水性のサンショウウオで、生息地が限られていることから絶滅が心配されており、現在わんぱーくこうちアニマルランドを中心に飼育繁殖、普及啓発などの生息域外保全および、生息地における人工的な産卵場や池の整備、モニタリングなどの生息域内保全が行われている。当園においてもトサシミズサンショウウオの飼育繁殖、普及啓発に力をいれ、また、わんぱーくこうちアニマルランドにおける生息域内保全活動の取り組みへ加わることで、本種の遺伝的多様性を持った個体群の維持ならびに普及啓発の推進を図る。

事業の内容

ア 飼育施設整備事業

トサシミズサンショウウオの飼育繁殖に必要な消耗品を購入する。

得られた成果

令和元年度はトサシミズサンショウウオの飼育繁殖に必要な消耗品を購入し、今後予定している飼育設備の拡充に備えた。

令和2年度の展望は以下のとおり

- ・トサシミズサンショウウオの飼育施設の拡充を行い、新たな個体の導入に備える
- ・わんぱーくこうちアニマルランドより、繁殖可能な個体を導入する
- ・飼育繁殖技術を導入するため、わんぱーくこうちアニマルランドへ職員2名を2回に渡って派遣し、視察・研修を実施する(1回目)とともに、
生息域内保全活動の取組に参加する(2回目)。
- ・トサシミズサンショウウオの生態や保護の必要性を啓発するため、説明パネルの設置や啓発チラシの配布を行う。

